

ここ地域福祉通信

Vol.33

伊勢市 福祉生活相談センター ☎21-5712 FAX 21-5555

生活サポートセンターあゆみ(八日市場町13-1)
 (福祉健康センター・1階) ☎63-5224 FAX 27-2412
 地域福祉課 ☎63-5334 FAX 27-2415
 中部支所(八日市場町13-1) ☎27-2425 FAX 27-2412
 東部支所(二見町茶屋456-2) ☎43-5551 FAX 43-4427
 西部支所(小俣町元町536) ☎27-0509 FAX 27-0570
 北部支所(御園町長屋2767) ☎22-6617 FAX 22-6604
 伊勢市ボランティアセンター・げんこころ一む(小木町曾祢538)
 (イオンタウン伊勢ララパーク・2階) ☎63-6370 FAX 65-6121

伊勢市社会福祉協議会

伊勢社協

検索



<https://ise-shakyo.jp>

「福祉体験学習」の様子・感想をご紹介します!

点訳体験

点訳のルールを学び、実際に点字を打つ器具で体験しました。



ボッチャ体験とユニバーサルデザイン



夏休みちょこっと福祉体験 in ララパーク

ボッチャやユニバーサルデザインなど、どんな人でもできるスポーツや使えるものが増えていけばいいなと思いました。

たくさん打つと手が痛くなったけど、視覚に障がいがある人に喜びを感じてもらえる素晴らしいものだと思います。

手話体験 (高校生)

手話にはいろいろな意味があり、意味を知ると楽しく、もっと知りたいと思いました。



手話体験 (小学生)

ヘッドフォンで聞こえないことを疑似体験



リサイクル体験

牛乳パックで小物入れ作り



アルミ缶の分別



古切手切り

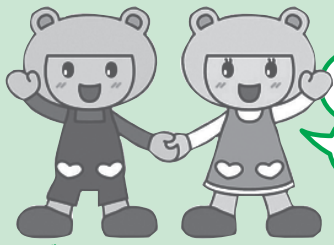


聞こえないことで、不安な気持ちになることを感じました。

いらないものも、リサイクルすると資源に!

さまざまな福祉体験をすることで、障がいがある人の気持ちを考えたり、「もっと福祉体験してみたい!」と、ボランティアや福祉をより身近なものとして感じてもらうことができました。参加してくれた児童・生徒の皆さん、ありがとうございました!

問い合わせ 伊勢市ボランティアセンター・げんこころ一む(☎63-6370 FAX 65-6121)



げんきくん こころちゃん

●伊勢社協マスコットキャラクター

「げんここ地域福祉通信」は、地域福祉情報をお伝えするコーナーです。

社協はげんきな
こころ応援します

げん

みんなの心に支え合いの気持ちを！

思いやりの心を育み、福祉とはどういうものか、気付きを得るきっかけとして、学校や地域と連携し、年間を通して実施している「福祉体験学習」と「夏休みちよこつと福祉体験 in ララパーク」の様子をご紹介します。

明野高等学校 福祉体験学習

三重県立明野高等学校・福祉科3年生の皆さんが、社会福祉協議会の業務や地域での役割、ボランティアセンターや災害ボランティアに関する講話のほか、「妊婦体験」と「福祉車両の使い方講座」の実習体験をしました。

妊婦体験



どういとき負担になるかが分かりました。パートナーが妊娠したとき、この体験を生かし、そばに寄り添ってあげたいです。

ちょっとした動作もしづらかったので、妊婦の大変さをパートナーが理解し、支えてもらう必要があると思いました。



お互いが大切な存在で、理解し合う必要があると感じ取ってもらいました。

思っていたより重く、足元が見えづらくなり、起き上がるのが大変など、行動が制限されることへの驚きと大変さを実感してもらいました。

福祉車両体験

乗せるとき



電動により、車いすに座ったまま、乗車することができる福祉車両は、介助する皆さんの負担を減らせることが分かりました。

降ろすとき



乗るときより怖かったので、より声掛けを多くすることが大切だと感じました。

福祉車両の操作は思ったより簡単だと感じた人が多かったです。

